|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **変更許可申請の場合は、下線を付すなど、変更部分を明示してください。**  事業計画の概要  １．事業の全体計画（変更許可申請時には変更部分を明確にして記載すること）  ①　事業の概要  ・主に、神奈川県内の病院から出る感染性産業廃棄物を収集し排出事業者が指定する中間処理場に運搬する。  ・主に、○○工場から出る揮発性廃油を収集し、排出事業者が指定する積替保管施設に運搬する。  **営業範囲を記載してください。**  **なお、営業範囲が広範囲にわたる場合は、「○○地方」、「東日本全域」等、おおよそのエリアを記載してください。**  ②　営業範囲  ・埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、北海道  ２．取り扱う産業廃棄物（特別管理産業廃棄物）の種類及び運搬量等 | | | | | | |
|  | (特別管理)  産業廃棄物  の　種　類 | 運搬量  (t/月又は  ｍ3/月) | 性　状 | 予定排出事業場の  名称及び所在地 | 積替え又は保管を行う  場合には積替え又は保  管を行う場所の所在地 | 予定運搬先の名称及び所在地  （処分場の名称及び所在地） |
| １ | 廃油（揮発油類、灯油類、軽油類） | ○t/月 | 液状 | ○○(株)  ○○工場  神奈川県○○○ | なし | (株)○○○○  東京都○○○ |
| ２ | 廃酸（pH2.0以下のもの） | ○t/月 | 液状 | (株)○○  埼玉県○○○ | なし  **揮発性廃油、強酸、強アルカリについては、特定有害産業廃棄物と分けて記載してください。** | ○○○○(株)  神奈川県○○○ |
| ３ | 廃アルカリ（pH12.5以上のもの） | ○t/月 | 液状 | 同上 | なし | 同上 |
| ４ | 廃油（特定有害産業廃棄物） | ○t/月 | 液状 | ○○(株)  ○○工場  埼玉県○○○ | なし | (株)○○　○○処分場  **記載事項のうち、申請日現在において未定等の理由から、記載が困難な箇所がある場合は、該当箇所に「未定」と記載して差し支えありません。**  東京都○○○ |
| ５ | 廃酸、廃アルカリ（特定有害産業廃棄物） | 未定 | 液状 | 未定 | なし | 未定 |
| ６ | 汚泥（特定有害産業廃棄物） | 未定 | 泥状 | 未定 | なし | 未定 |
| ７ | 感染性産業廃棄物 | ○t/月 | 固形 | ○○病院  神奈川県○○○ | なし | (株)○○○○  千葉県○○○ |
| ８ | 廃石綿等 | ○t/月 | 固形 | ㈱○○○  **排出事業場、予定運搬先が同一である場合には、１つの行に複数の（特別管理）産業廃棄物の種類を記載しても構いません。**  東京都○○○ | なし | (株)○○  北海道○○○ |
| ９ |  |  |  |  |  |  |
| 備考 取り扱う（特別管理）産業廃棄物の種類ごとに記載すること。 | | | | | | |

（日本工業規格 Ａ列４番）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ３．運搬施設の概要  **それぞれ、「自動車検査証（船舶の場合は、船舶検査証書）」に記載されているとおり記入してください。**  (1) 運搬車両一覧 | | | | | | | |
|  | 車体の形状 | 自動車登録番号  又は車両番号 | 最大積載量  （kg） | | 所有者又は使用者 | | 備考 |
| １ | キャブオーバ | 横浜100あ1234 | 8,000 | | 神奈川環境㈱ | |  |
| ２ | ダンプ | 川崎100い2345 | 3,000 | | 神奈川環境㈱ | |  |
| ３ | 冷蔵冷凍車 | 相模800う3456 | 2,000 | | 神奈川環境㈱ | |  |
| ４ | 貨物船 | 第一神奈川金太郎丸  5678 | 2,310 | | 神奈川環境㈱ | |  |
| ５ |  | **運搬施設に船舶を含む場合は、船名及び登録（又は識別）番号を記載してください。** |  | |  | |  |
| ６ |  |  |  | |  | |  |
| ７ |  |  |  | |  | |  |
| ８ |  |  |  | |  | |  |
| ９ |  |  |  | |  | |  |
| 10 |  |  |  | |  | |  |
| 事務所の所在地 | | 神奈川県横浜市中区日本大通１番地 | | | | | |
| 駐車場の所在地 | | 同上 | | | | | |
| (2)その他の運搬施設の概要  **備考欄には材質等の補足事項を記載してください。** | | | | | | | |
| 運搬容器等の名称 | | 用　　途 | | 容　　量 | | 備　　考 | |
| オープンドラム缶 | | 汚泥（特定有害産業廃棄物） | | 200リットル | | 鉄製 | |
| クローズドラム缶 | | 廃油（揮発油類、灯油類、軽油類、特定有害産業廃棄物） | | 200リットル | | 鉄製 | |
| ケミカルドラム缶 | | 廃酸（pH2.0以下のもの、特定有害産業廃棄物）、廃アルカリ（pH12.5以上のもの、特定有害産業廃棄物） | | 200リットル | | 外装：鉄製  内装：ポリエチレン製 | |
| メディカルペール | | 感染性産業廃棄物 | | 40リットル | | ポリエチレン製 | |
| アスベスト用二重袋 | | 廃石綿等 | | 100リットル | | ポリエチレン製 | |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ４．収集運搬業務の具体的な計画（車両毎の用途、収集運搬業務を行う時間、休業日及び従業員数を含む。）  (1)　車両毎の用途  ①ダンプ、キャブオーバ  廃油（揮発油類、灯油類、軽油類）、廃油（特定有害産業廃棄物）、廃酸（pH2.0以下のもの）、廃酸（特定有害産業廃棄物）、廃アルカリ（pH12.5以上のもの）、廃アルカリ（特定有害産業廃棄物）、汚泥（特定有害産業廃棄物）、廃石綿等  ②冷蔵冷凍車  感染性産業廃棄物  ③貨物船  感染性産業廃棄物を除く事業計画書第1面に記載するすべての品目  **取り扱う（特別管理）産業廃棄物の種類に適した車両を選択してください。次のような用途は原則として認められません。**  **例）感染性産業廃棄物を、保冷設備がないバンで運搬する。**  **収集運搬業務を行う時間や休業日が不定である場合は、その旨を記載の上、記載できる範囲で記載してください。** | | | | | | | |
| (2)　収集運搬業務を行う時間  月～土曜日までの8:30～17:15（休憩　１時間）  　　また、搬入先である処分場又は積替保管施設に指示された時間に従う。 | | | | | | | |
| (3)　休業日  日曜、祝祭日、年末年始（12月28日～１月３日）  **同一の従業員が複数の業務を兼務している場合は、主たる業務に計上してください。**  **例）役員と運転手を兼務→役員に計上** | | | | | | | |
| 従業員数の内訳  令和５年９月１日現在 | | | | | | | |
| 申請者又は申  請者の登記上  の役員 | 政令第6条の10で  準用する第4条の7  に規定する使用人 | 相談役、顧問等  申請者の登記外  の役員 | 事務員 | 運転手 | 作業員 | その他 | 合　計 |
| ４ | １ | ０ | １ | ５ | ３ | ０ | １４ |
| 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |

**いつ時点の情報か確認したいので、日付を記載してください。**

|  |
| --- |
| ５．環境保全措置の概要（運搬に際し講ずる措置、積替施設又は保管施設において講ずる措置を含む。）  (1)　運搬に際し講ずる措置  ・特別管理産業廃棄物を収集運搬する際は、他の物と区分し、損傷しにくい密閉容器に入れる。  ・運搬容器は上蓋を確実に閉止するとともに、車両に積載する際はロープ等で固定し、転倒を防止する。  ・感染性産業廃棄物は、バイオハザードマークが付されたメディカルペールに入れ、冷蔵冷凍車に積載することで、感染源の増殖・腐敗・悪臭発生の防止に努める。  ・廃石綿等は、十分な強度を有するアスベスト用二重袋に入れ、荷台にシート掛けをして運搬する。  ・収集運搬時は安全運転に努め、騒音、振動、ほこり等の発生防止に努め、過積載は行わない。 |